

令和8年度 北栄みらい伝承館 常設展示室特別展示

追悼 河本賢治 展

～器のぬくもり～

2026年4月1日(水)
～5月10日(日)

河本賢治
賢治

- 会場: 北栄みらい伝承館 常設展示室
- 主催: 北栄町教育委員会
- 開館時間: 午前9時～午後5時(最終入館は午後4時45分)
- 休館日: 4/6、4/13、4/20、4/27、4/30、5/7

入館無料

北栄みらい伝承館

(北栄町北条歴史民俗資料館)

〒689-2103 鳥取県東伯郡北栄町田井47-1

お問合せ TEL0858-36-4309

HP <http://www.e-hokuei.net/2022.htm>

E-mail h-rekishi@e-hokuei.net

河本賢治《糠釉面取蓋物》(1999年、第73回国展、個人蔵)

背景写真: 2022年11月23日撮影

①



追悼

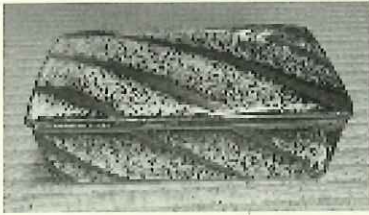
令和8年度
北栄みらい伝承館
常設展示室特別展示河本賢治 展
～器のぬくもり～

2026年4月1日(水) ⇒ 5月10日(日)



②

③



④



⑤



北条町（現北栄町）江北出身の陶芸家・生田和孝氏の愛弟子の一人である、福光焼の河本賢治氏が、2025（令和7）年10月30日、逝去されました。

河本賢治氏（1955～2025年）は、中学卒業後、丹波に窯を構えて活躍していた生田和孝氏の内弟子となり、1980（昭和55）年に独立するまで10年間、師より陶工としての心と技を学びます。そして、独立した後も生涯の師と仰ぎ、師が逝去された後もその教えを忘れず自己の作陶の基盤として、旺盛な制作活動を展開されました。そして、2006（平成18）年「鳥取県伝統工芸士」に、2022（令和4）年には「鳥取県無形文化財保持者」に認定されるなど、河本賢治氏の業績は高く評価されています。

河本賢治氏には、師・生田和孝氏の実兄・観陽氏から本町に数多くの和孝作品が寄贈されるに当って、多大なご尽力を賜りました。その後も、当館の事業や本町の陶芸教室の講師など、本町の文化振興に寛大なご理解と惜しみないご支援、ご協力をいただいてきました。また、北栄町が主催する美術展でも、合併前の2000（平成14）年の第36回北条町美術展から連続22年間、工芸部門の審査員を務め、秀作の出品もいただきました。

この特別展示は、河本賢治氏の特徴ともいえる温もりが感じられる陶芸作品を展示し、ご逝去を追悼します。

①黒釉指描蓋物 ②糠釉面取コーヒーセット ③海鼠釉長角蓋物 ④糠釉四方菊紋蓋物 ⑤鉄釉抜絵蓋物
⑥緑釉三段重箱 ⑦梨灰釉鑄手大皿 ⑧地釉釘彫扁壺 ⑨海鼠釉初窯左馬湯呑 ⑩面取マグカップ
(①～⑩ 個人蔵)

⑥



⑦



⑧



⑨



⑩

北栄みらい伝承館
(北栄町北条歴史民俗資料館)

〒689-2103 鳥取県東伯郡北栄町田井47-1
お問合せ TEL 0858-36-4309
HP <http://www.e-hokuei.net/2022.htm>
E-mail h-rekishi@e-hokuei.net

入館
無料

とっとり県民カレッジ産橋頭至



【同時期開催の展覧会】 -郷土の作家たち- 「デザイナー・池田正晰 遺作展」 4月14日(火)～5月17日(日)
【今後の展覧会】 ●「昔の生活道具から」6月2日(火)～7月20日(月・祝) ●「大塚健一朗 写真展」8月1日(土)～9月13日(日)